

# I 函館圏公立大学広域連合 財務書類の概要（令和2年度分）

## 1 統一的な基準による財務書類について

地方公共団体における予算・決算に係る会計制度は、予算の適切・確実な執行を図る観点から、単式簿記による現金主義会計を採用しています。

一方で、ストック情報（資産・負債）や現金支出を伴わないコストの把握が可能となることから、企業会計で採用されている複式簿記による発生主義会計の導入が求められています。

平成27年1月に総務省は、複数存在していた地方公会計について「統一的な基準」を示し、すべての地方公共団体へこの基準による財務書類を作成・公表するよう要請しました。

統一的基準により作成した、函館圏公立大学広域連合の令和2年度決算財務書類について、以下に要約します。

## 2 一般会計財務書類の概要

### (1) 貸借対照表

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
<b>【資産】</b>	6,420,532	<b>【負債】</b>	1,429,042
固定資産	6,417,183	固定負債	1,068,525
うち出資金	9,607,200	うち地方債	1,068,525
うち投資損失引当金	△3,389,399	流動負債	360,517
うち基金	199,381	うち1年内償還予定地方債	360,517
流動資産	3,349		
うち現金預金	3,349	<b>【純資産】</b>	4,991,490
<b>【資産合計】</b>	6,420,532	<b>【負債・純資産合計】</b>	6,420,532

・資産は、64億2,053万2千円

大部分を占めているのは出資金96億720万円で、公立はこだて未来大学が独立行政法人化の際に現物出資した学校敷地と校舎等建物分であり、出資金の価値の低下割合が30%以上であるため、出資金と大学の純資産との差を投資損失引当金として、33億8,939万9千円を計上しております。

また、基金の1億9,938万1千円（評価額）は、函館市からの出資金を基に設置した公立はこだて未来大学教育振興基金で、国債で運用しています。

・負債は、14億2,904万2千円

大学開設や研究棟整備のために借り入れした地方債です。

・純資産は、49億9,149万円

### (2) 行政コスト計算書

(単位：千円)

科目	金額
<b>【経常費用】</b>	1,668,591
人件費	537
物件費	180
その他	35,636
移転費用	1,632,239
<b>【経常収益】</b>	73,431
<b>【純経常行政コスト】</b>	1,595,160
臨時損失	78,072
<b>【純行政コスト】</b>	1,673,232

・経常費用は、16億6,859万1千円

公立はこだて未来大学への運営費交付金16億3,223万9千円が移転費用として大部分を占めています。

・経常収益は、7,343万1千円で教育振興基金の運用収入および第2期中期目標期間残余分還付金です。

・経常費用と経常収益の差し引きからなる純経常行政コストは、15億9,516万円で、臨時損失7,807万2千円により、純行政コストは16億7,323万2千円となっています。

(3) 純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	合計	固定資産等形成分	
		固定資産等形成分	余剰分(不足分)
前年度末純資産残高	4,715,992	6,495,374	△1,779,382
純行政コスト	△1,673,232		△1,673,232
財源	2,019,788		2,019,788
税金等	1,914,021		1,914,021
国県等補助金	105,767		105,767
本年度差額	346,556		346,556
本年度純資産変動額	275,498	△78,192	353,689
本年度末純資産残高	4,991,490	6,417,183	△1,425,693

・令和2年度内における純資産の変動は2億7,549万8千円

内訳は、純行政コストによる減が16億7,323万2千円、税金等(=函館市からの負担金)や道補助金による増が20億1,978万8千円となっています。

(4) 資金収支計算書

(単位：千円)

科目	金額
<b>【業務活動収支】</b>	353,689
業務支出	1,739,529
業務収入	2,093,219
<b>【投資活動収支】</b>	0
<b>【財務活動収支】</b>	△353,569
地方債償還支出	353,569
<b>【本年度資金収支額】</b>	120
<b>【前年度末資金残高】</b>	2,229
<b>【本年度末資金残高】</b>	2,349

・資金収支は12万円の増、令和2年度末の資金残高は234万9千円

2 全体財務書類の概要

(1) 総論

連結財務書類とは、地方公共団体とその関連団体を連結してひとつの行政サービス実施主体としてとらえ、公的資金等によって形成された資産の状況、その財源とされた負債・純資産の状況さらには行政サービス提供に要したコストや資金収支の状況などを総合的に明らかにすることを目的に作成されるものです。

(2) 連結の範囲

特別地方公共団体である函館圏公立大学広域連合は、下記の範囲で連結を行い、団体全体の財務書類として全体財務書類を作成します。

- ・函館圏公立大学広域連合
  - ・公立はこだて未来大学
- } 全体財務書類

(3) 全体財務書類4表

① 全体貸借対照表

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
<b>【資産】</b>	7,313,445	<b>【負債】</b>	2,326,212
固定資産	6,517,800	固定負債	1,623,248
流動資産	795,645	流動負債	702,964
		<b>【純資産】</b>	4,987,233
<b>【資産合計】</b>	7,313,445	<b>【負債・純資産合計】</b>	7,313,445

- ・資産合計は、73億1,344万5千円で、大部分が大学の土地・建物分です。
- ・負債合計は、23億2,621万2千円で、大学開設や研究棟整備のために借り入れした地方債が大部分を占めています。

② 全体行政コスト計算書

(単位：千円)

科目	金額
<b>【経常費用】</b>	2,613,087
人件費	1,091,758
物件費	1,469,383
その他	51,926
移転費用	20
<b>【経常収益】</b>	957,755
使用料及び手数料	17,555
その他	940,200
<b>【純経常行政コスト】</b>	1,655,332
臨時損失	430
<b>【純行政コスト】</b>	1,655,762

- ・経常費用は、26億1,308万7千円
- ・経常収益は、9億5,775万5千円

③ 全体純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	合計		
		固定資産等形成分	余剰分(不足分)
前年度末純資産残高	4,712,246	6,938,134	△2,225,888
純行政コスト	△1,655,762		△1,655,762
財源	2,073,488		2,073,488
税収等	1,954,519		1,954,519
国県等補助金	118,969		118,969
本年度差額	417,726		417,726
本年度純資産変動額	274,987	△420,334	695,321
本年度末純資産残高	4,987,233	6,517,800	△1,530,567

- ・令和2年度における純資産の変動は、2億7,498万7千円

## ④ 全体資金収支計算書

(単位：千円)

科目	金額
【業務活動収支】	791,921
業務支出	2,195,920
業務収入	2,987,840
【投資活動収支】	△33,168
投資活動支出	33,593
投資活動収入	425
【財務活動収支】	△640,086
財務活動支出	640,086
【本年度資金収支額】	118,668
【前年度末資金残高】	641,286
【本年度末資金残高】	759,953

・資金の収支は、1億1,866万8千円の増